

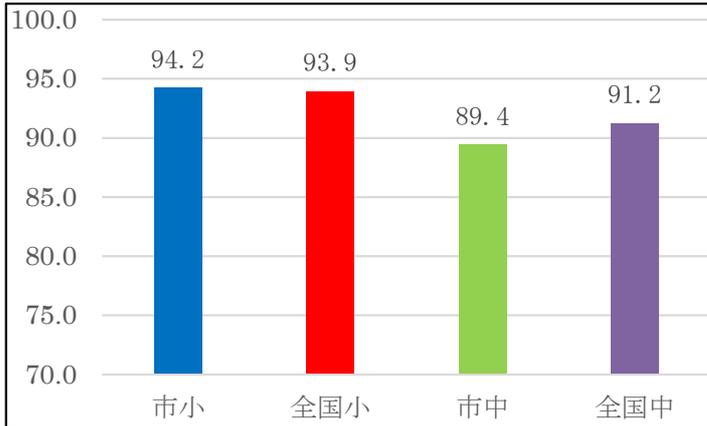
生活習慣（朝食）について

毎日の朝食や、起床時刻、就寝時刻から生活習慣について考える。

質問

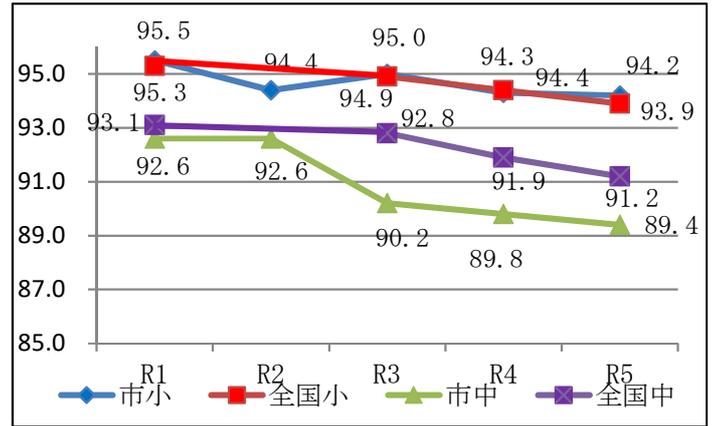
朝食を毎日食べていますか。※R2は小中ともに全国の集計なし。（以下全項目同じ）

今年度の結果



小学校、中学校ともに、全国平均とほぼ同じ高い傾向にあります。その一方で朝食を食べていない生徒が中学はクラスに2～3人いる割合になっています。

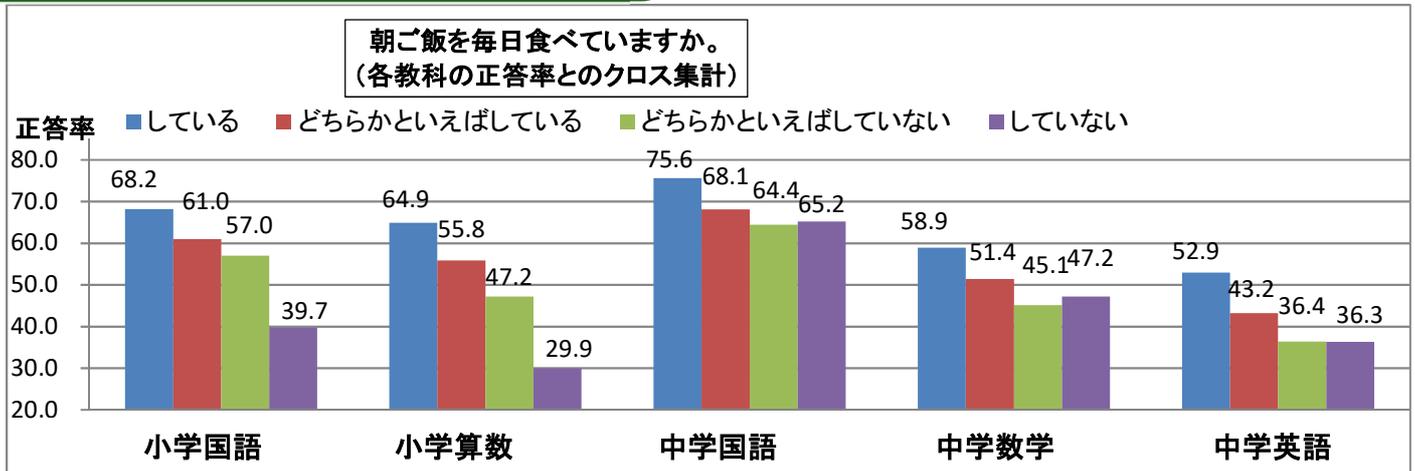
5年間の比較



小学校は4年前と比べ大きな変化はみられません。中学校は、4年前よりも減少傾向にあります。

※グラフは、「している」「どちらかといえば、している」の回答率を合計した数値で示しています。

各教科の正答率とのクロス集計



この質問に対しては、朝ご飯を食べていると回答した児童生徒の各教科の正答率が高いという結果が出ています。
※海老名市平均正答率：小学国語 64.7、小学算数 62.9、中学国語 73.4、中学数学 56.5、中学英語 49.9

これからの指導について

全国の平均値や過去5年間の経過を比較しても、大きな変化は見られませんが、「学級に2～3人は朝食を食べてきていない児童生徒がいる」という現状にも、変化がありません。睡眠時間を含めた生活リズムを整えることの大切さを保健体育等の授業で引き続き指導します。

「早寝・早起き・朝ごはん」をはじめとする生活習慣の安定は、クロス集計の結果からもわかるように、学力の定着にも影響していると言えます。今後もご家庭でのご協力をお願いします。

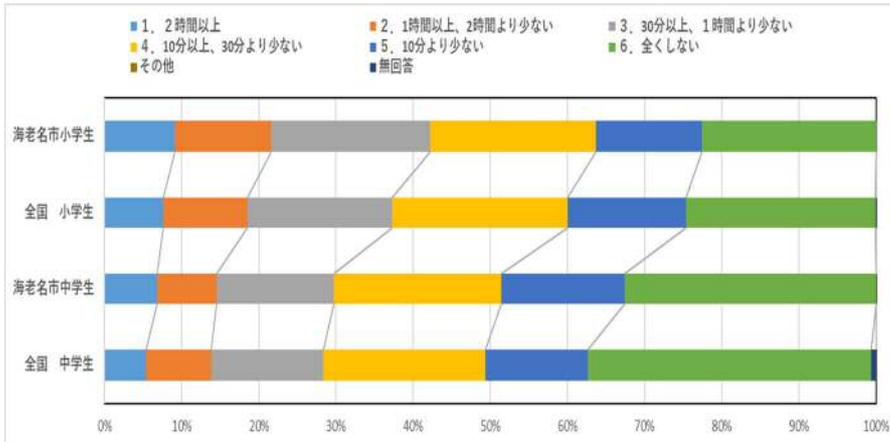
学習習慣（読書）について

普段の読書の時間から、家庭での過ごし方や学習習慣について考える。

質問

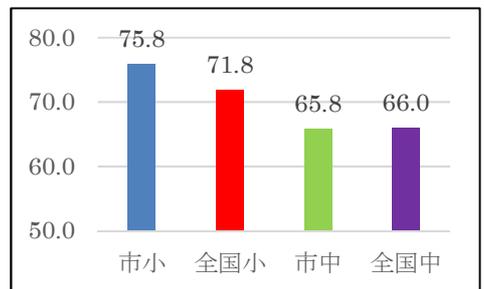
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書しますか。（電子書籍も含む、教科書・参考書、雑誌・漫画は除く）

今年度の結果

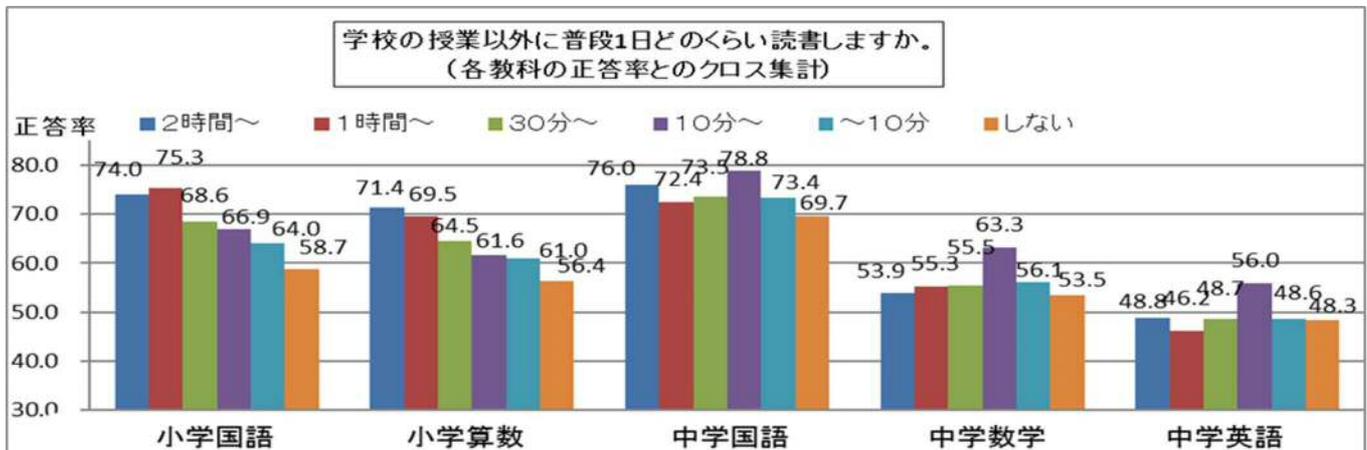


<関連>読書は好きですか

※当てはまる、どちらかと言えば当てはまると答えた回答率を合計した数値。



各教科の正答率とのクロス集計



この質問に対しては、小学校において読書量が多いほど児童の各教科の正答率が高いという結果が出ています。
※海老名市平均正答率：小学国語 64.7、小学算数 62.9、中学国語 73.4、中学数学 56.5、中学英語 49.9

これからの指導について

読書に費やす時間や読書が好きな児童生徒の割合は、全国平均よりも比較的高く、読書量と正答率の関係も表れています。各小中学校において「朝読書の時間」などを設けて、読書習慣の定着を図っていますが、今後も電子図書も含めた「いつでもどこでも読書習慣」を身に付けさせていきます。

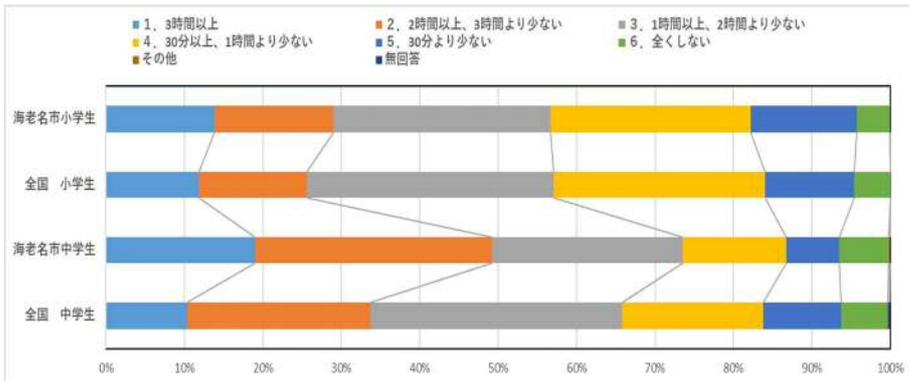
学習習慣（家庭学習）について

学校の授業時間以外の学習から、家庭での学習習慣について考える。

質問

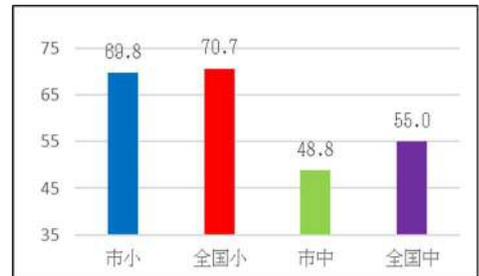
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間やインターネットを活用した学習時間も含む）

今年度の結果



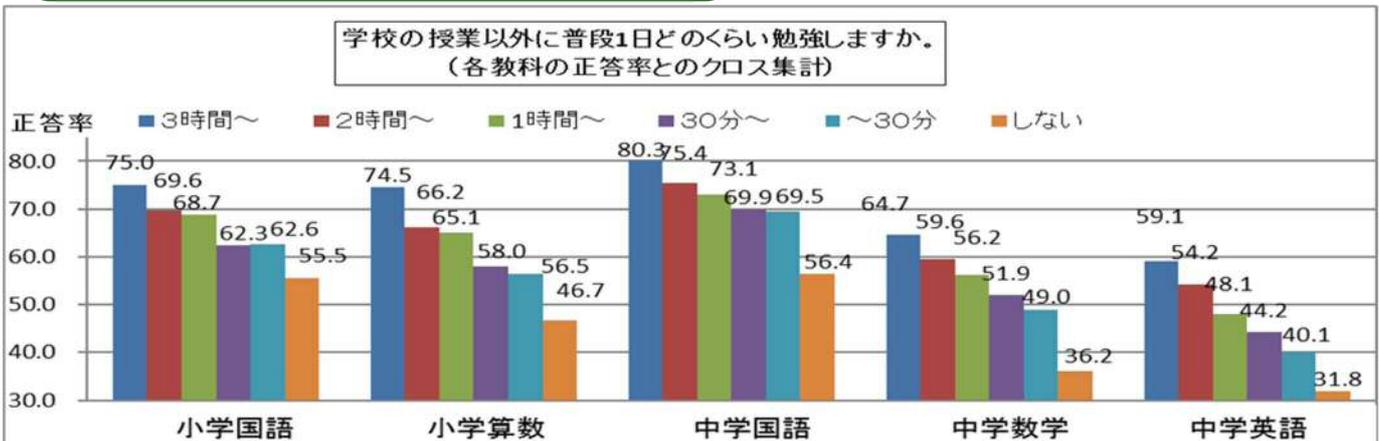
<関連>家では自分で計画を立てて勉強していますか。

※している、どちらかと言えばしていると答えた回答率を合計した数値。



家庭学習（塾などを含む）の時間は、小中学校ともに、2時間以上の家庭学習において、全国平均より上回っています。特に中学校においては、全国平均を大幅に上回っています。

各教科の正答率とのクロス集計



この質問に対しては、より家庭学習時間が多い児童生徒の各教科の正答率が高いという結果が出ています。
※海老名市平均正答率：小学国語 64.7、小学算数 62.9、中学国語 73.4、中学数学 56.5、中学英語 49.9

これからの指導について

家庭学習時間の量と正答率の関係性は、どの教科にも表れていますが、特に小学校算数、中学校英語で顕著でした。学校で学習したことを家庭で復習することにより、習熟・定着を図ることができます。また、毎日計画的に学習を続けることにより、自ら進んで学ぶ習慣が身につきます。少しずつでも継続することが、大きな力につながります。今後は1人1台端末等も活用し、家庭と学校とで連携して、よりよい家庭学習について考えていきましょう。

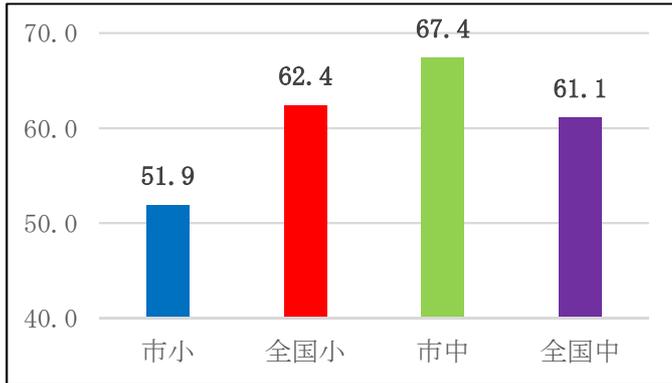
ICT 機器の授業活用について

授業での ICT 機器の活用から、個々の学びの多様性に
応じた学習について考える。

質問

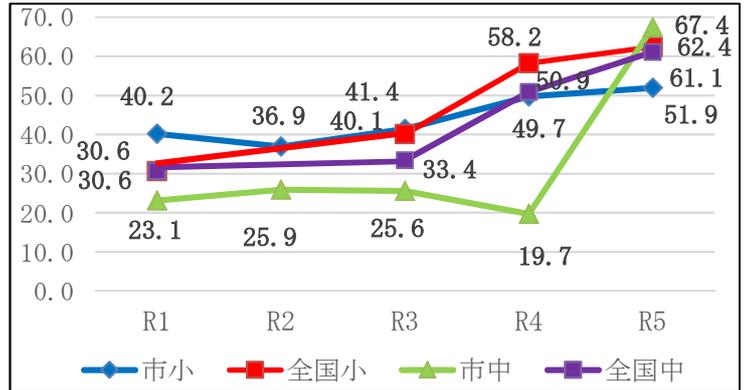
前学年までの授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を、どの程度使用しましたか。

今年度の結果



小学校は全国平均より下回り、中学校は上回っています。

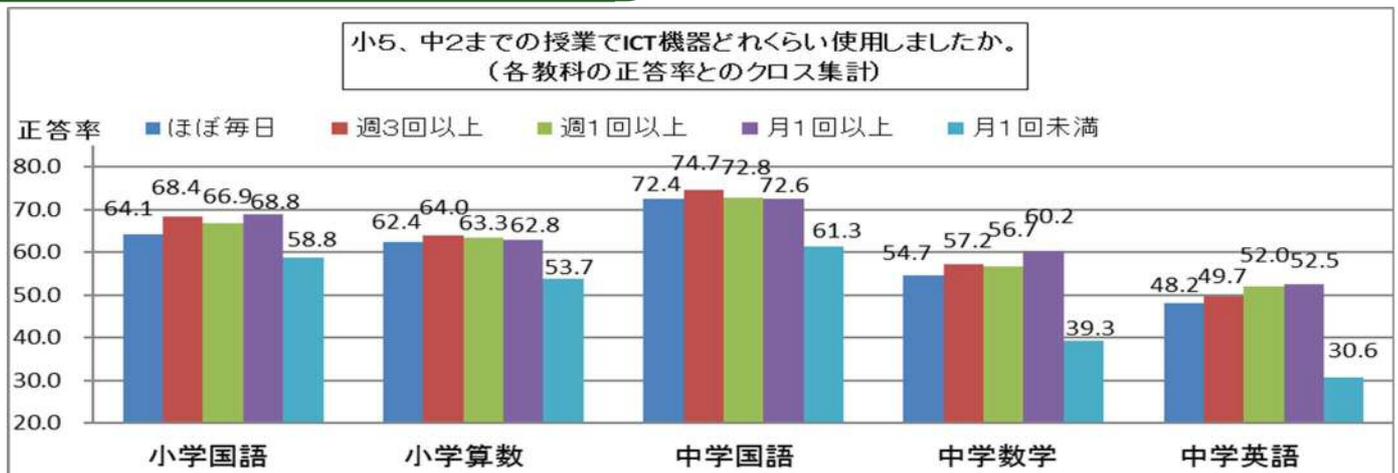
5年間の比較



中学校において、授業での ICT 機器の活用が、大幅に進んでいます。
小学校は、活用は横ばいで推移しています。

※グラフは、「ほぼ毎日」「週3回以上」使用した回答率を合計した数値で示しています。

各教科の正答率とのクロス集計



この質問に対しては、ICT 機器の授業での使用時間と正答率との関係性は、みられません。

※海老名市平均正答率：小学国語 64.7、小学算数 62.9、中学国語 73.4、中学数学 56.5、中学英語 49.9

これからの指導について

1人1台端末(タブレット・ノートPC)が導入されて、授業での ICT 機器の活用が進んできました。児童生徒1人1人の学びの多様性に
応じた、より個別最適な学習ツールとしての活用を進めていきます。
(不登校児童生徒や特別な支援を要する児童生徒、外国につながる児童生徒に対する学習活動等の支援など)

児童生徒質問紙の結果から

主な結果と経年変化

令和5年度
全国学力・学習状況調査 単位%

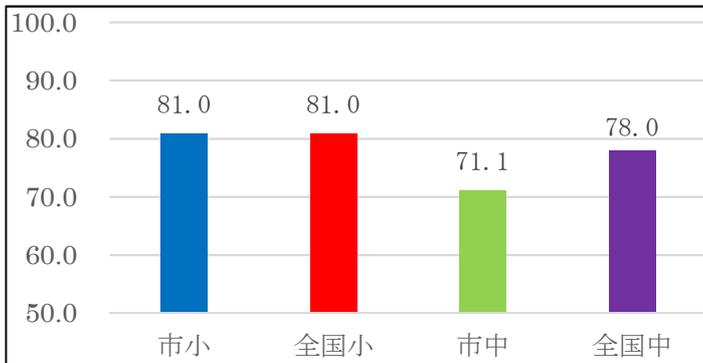
「生活習慣」について

毎日の朝食や、起床時刻、就寝時刻から生活習慣について考える。

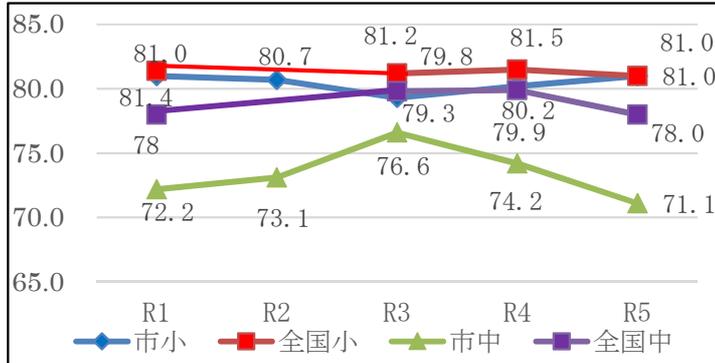
質問

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。(している・どちらかといえばしているの割合)

今年度の結果



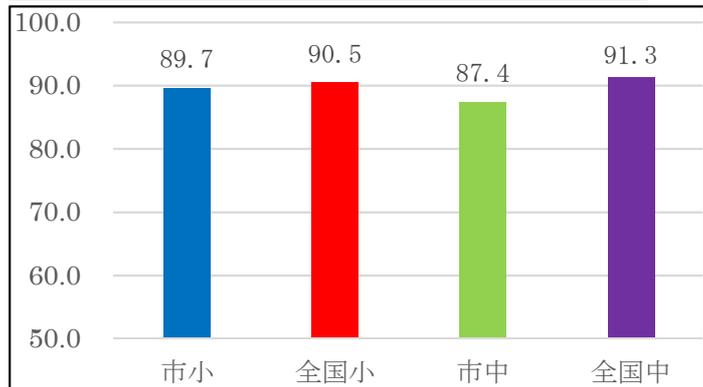
5年間の比較



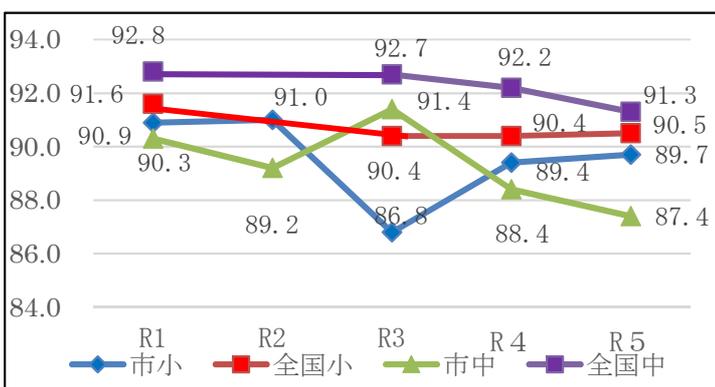
質問

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。(している・どちらかといえばしているの割合)

今年度の結果



5年間の比較



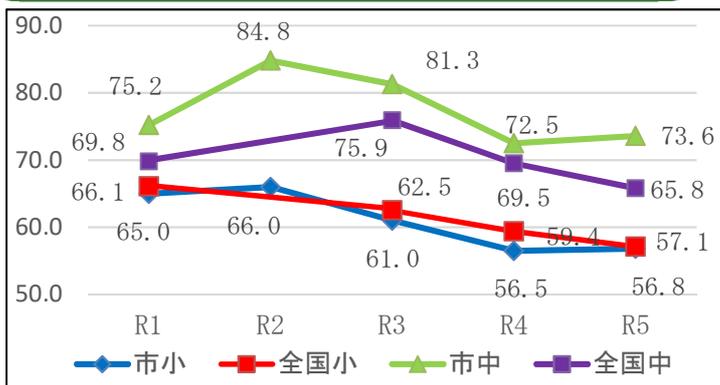
「学習習慣」について

学校の授業時間以外の学習や読書の様子等から、学習習慣について考える。

質問

家での学習時間。(塾・インターネット含む、一日当たり1時間以上学習しているの割合)

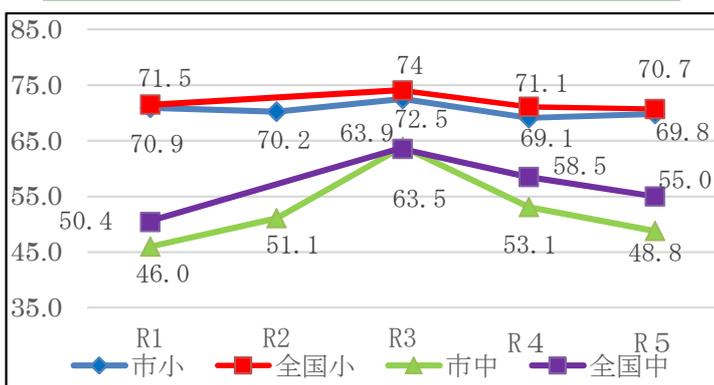
5年間の比較



質問

家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。(している・どちらかといえばしているの割合)

5年間の比較



児童生徒質問紙の結果から

主な結果と経年変化

令和5年度
全国学力・学習状況調査 単位%

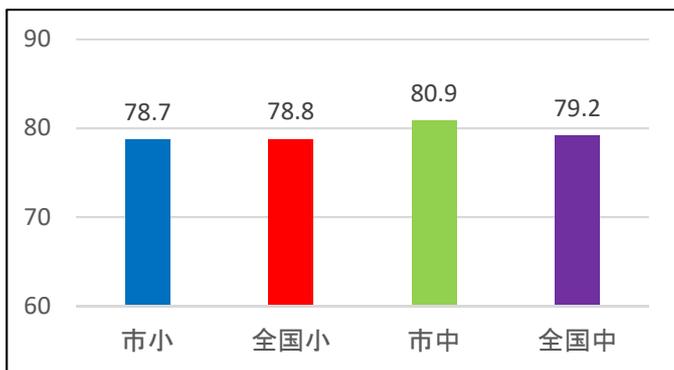
「学習習慣」について

学校の授業時間以外の学習や読書の様子等から、学習習慣について考える。

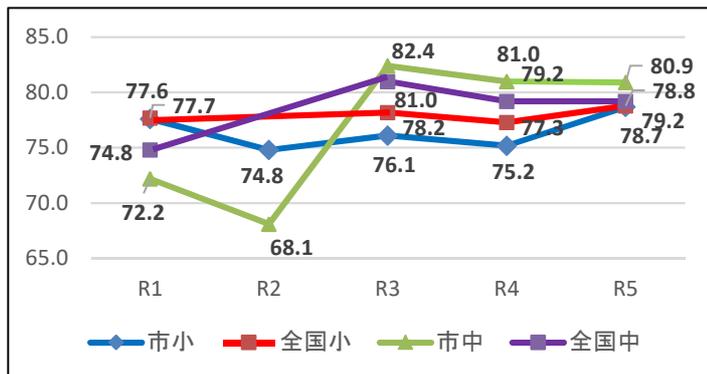
質問

課題の解決に向け、自分で考え自分から取り組んでいましたか。(当てはまる・どちらかという当てはまるの割合)

今年度の結果



5年間の比較



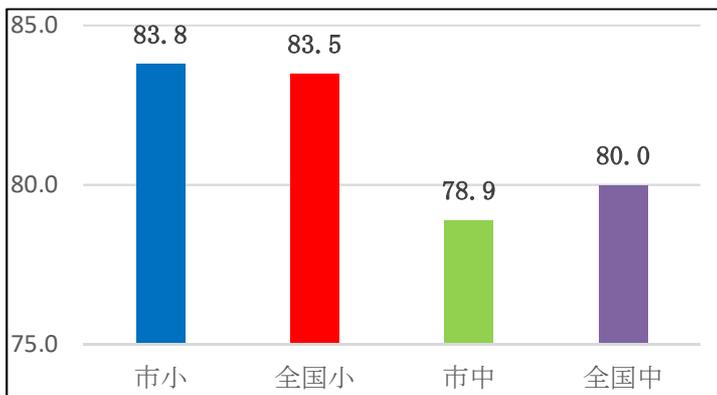
「規範意識・自己有用感」について

自分の良さやいじめに対する考え方等から、規範意識・自己有用感について考える。

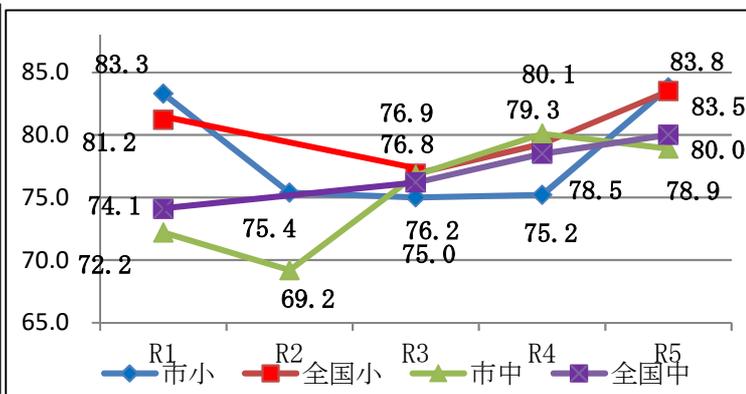
質問

自分には、よいところがあると思いますか。(当てはまる・どちらかという当てはまるの割合)

今年度の結果



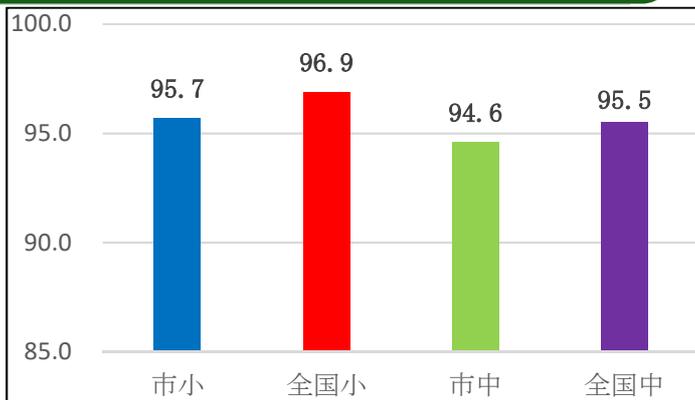
5年間の比較



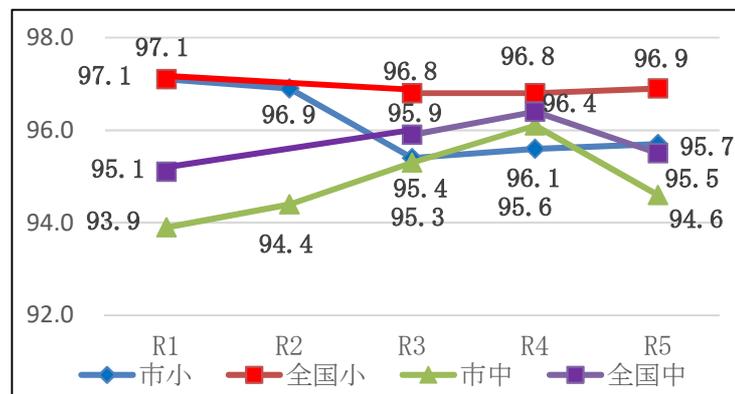
質問

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。(当てはまるの割合)

今年度の結果



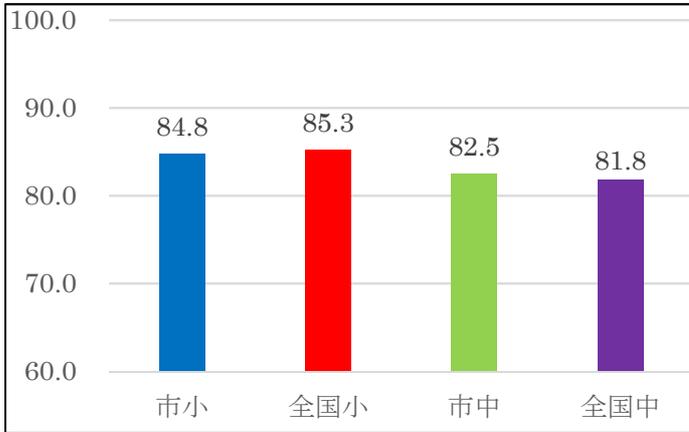
5年間の比較



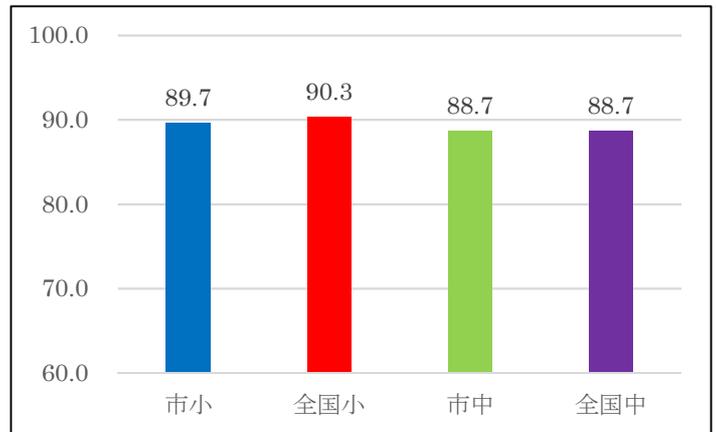
児童生徒質問紙の結果から

令和5年度
全国学力・学習状況調査 単位%

質問 学校は楽しいですか。
(当てはまる・どちらかという当てはまるの割合)



質問 友だち関係に満足していますか。
(当てはまる・どちらかという当てはまるの割合)

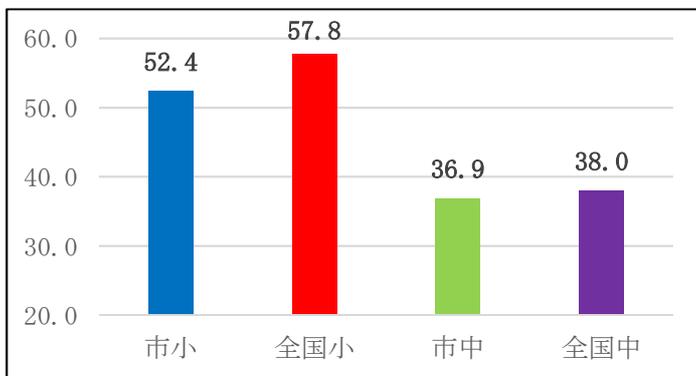


「地域とのつながり」について

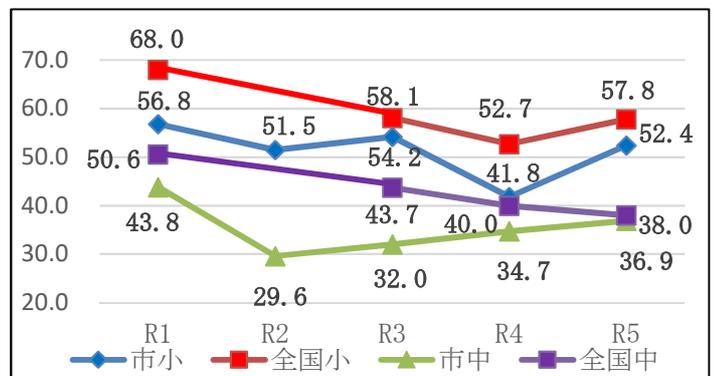
毎日の朝食や、起床時刻、就寝時刻から生活習慣について考える。

質問 今住んでいる地域の行事に参加していますか。(当てはまる・どちらかという当てはまるの割合)

今年度の結果

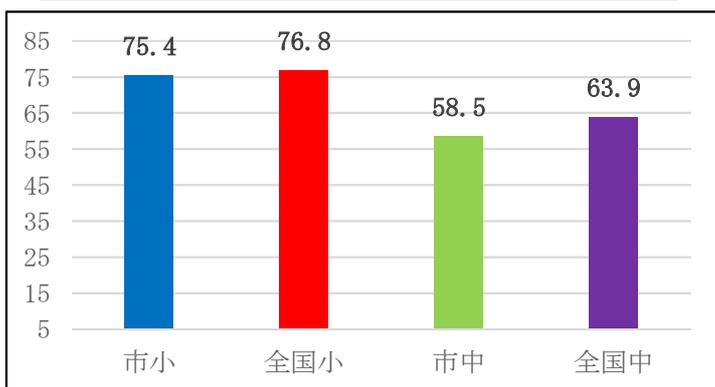


5年間の比較

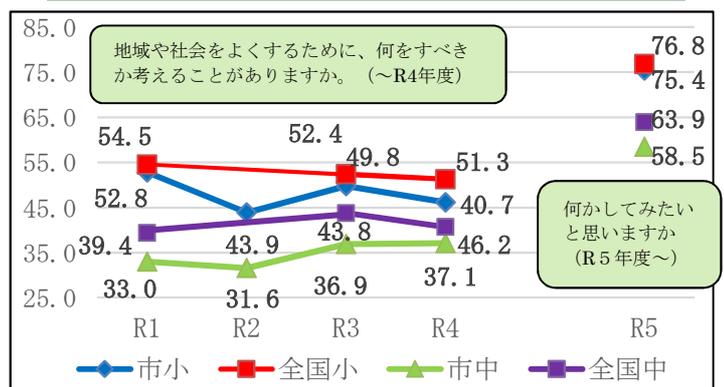


質問 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。※R5年度より質問変更 (当てはまる・どちらかという当てはまるの割合)

今年度の結果



5年間の比較



児童生徒質問紙の結果から

主な結果と経年変化

令和5年度
全国学力・学習状況調査 単位%

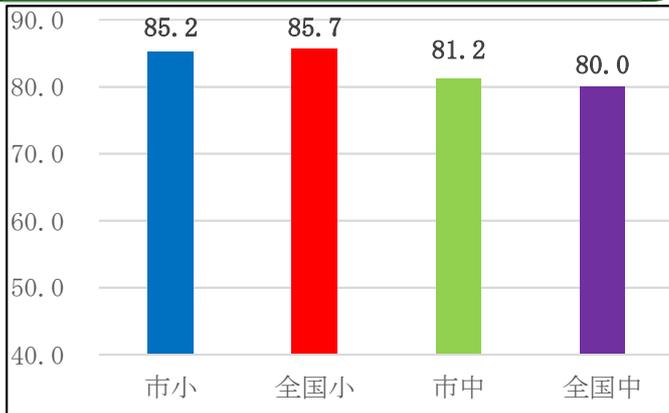
「教科学習」について

各教科の授業について学習の理解について考える。

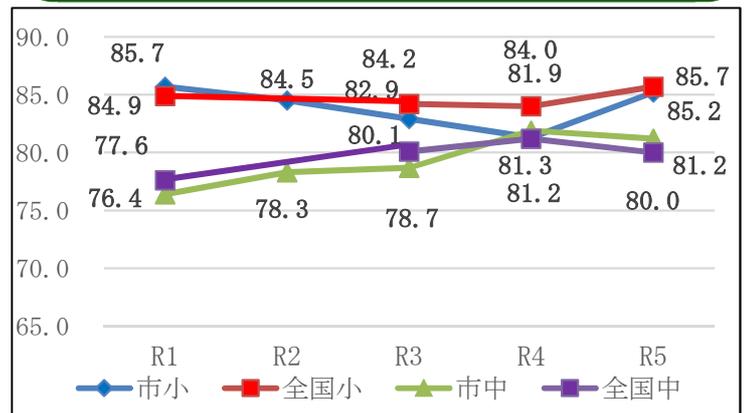
質問

国語の授業の内容はよくわかりますか。(当てはまる・どちらかという当てはまるの割合)

今年度の結果



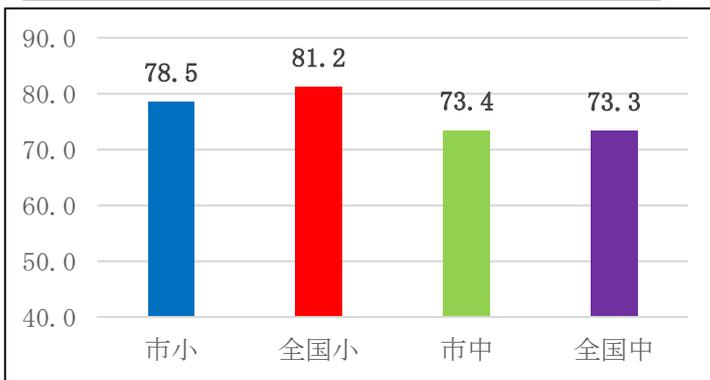
5年間の比較



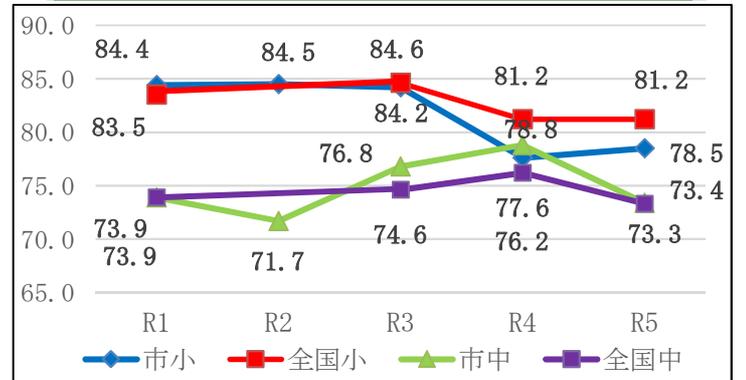
質問

算数・数学の授業の内容はよくわかりますか。(当てはまる・どちらかという当てはまるの割合)

今年度の結果



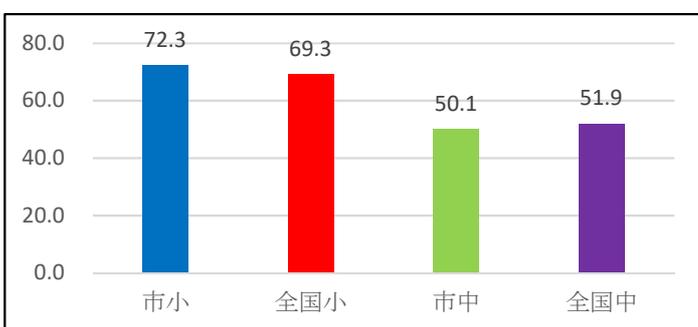
5年間の比較



質問

英語の授業の内容はよくわかりますか。
(当てはまる・どちらかという当てはまるの割合)

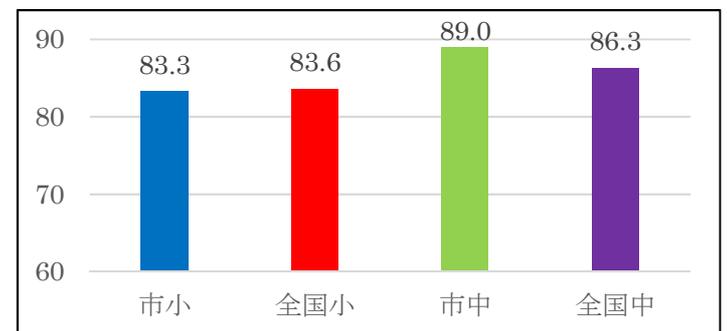
今年度の結果



質問

道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか。(当てはまる・どちらかという当てはまるの割合)

今年度の結果



規則正しい生活習慣を身につけましょう。

生活習慣の基本となる「早寝・早起き・朝ごはん」よい生活リズムを心がけましょう。

家庭での読書の時間を大切にしましょう。

毎日少しでも、スマホやゲーム等から離れ、好きな本を読む時間をつくりましょう。

計画的な家庭学習に取り組みましょう。

取り組む時間や分量、内容など、自分で計画を立て、継続的な家庭学習に取り組みましょう。

地域の方々と顔が見える「つながり」をつくっていきましょう。

海老名市ではコミュニティ・スクールを導入し、「地域で育てる子どもたち」を目指しています。地域に関心を持ち、地域の行事等に家族で参加しましょう。

ご協力をお願いします！

